

系統連系申請参考資料 (関西電力)

パワーステーション

※系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手
くださいますようお願いいたします。

※参考記入例の電力申請資料は、お取寄せいただいた電力申請資料と書式が異なる
場合がありますが、同様の記入項目に記載例を基に記入してください。

パナソニック エレクトリックワークス株式会社

電力購入契約申込書 兼 系統連系申込書（低圧）

私は、以下の内容を了承のうえ、貴社に対し、電力系統への再生可能エネルギー発電設備の連系ならびに電力の買取（買取終了）を申し込みます。

- ・「電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン」
- ・「電気設備の技術基準の解釈」
- ・託送供給約款別冊に定める「系統連系技術要件」
- ・「再生可能エネルギー発電からの電力購入契約要綱」（以下「契約要綱」という。）

なお、以下のいずれかに該当する場合、本申込みは撤回されたものとし、本申込みに基づく貴社との契約が既に成立している場合であっても当然に解除されることに同意します。

- 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（以下「再生特措法」という。）第6条に基づき経済産業大臣から受けた設備認定の効力が失われた場合
- ・貴社が契約要綱に基づき算定した工事費負担金を貴社の定める支払期日までに支払わない場合
 - ・「受給開始希望日」を経過してもなお、私が供給開始しない場合
- ただし、特約の理由があると貴社が認めた場合を除く
- 再生特措法施行規則第4条または第6条に定める「正当な理由」のいずれかに該当すると貴社が判断した場合
- た、本申込みに関して、以下のことも、併せて同意します。
1. 貴社を相手として、本申込み内容の履行に本申込みの電力を貴社に支払うこと
 2. 本申込みに基づき貴社との契約の効力を開始した日から本契約の満止日の前日までを除く期間において発生した電力を貴社が無償で受電すること
 3. 電費精算期間にも係る再生可能エネルギー使用申込書の提出がなされるまでは、本申込みを貴社が受付したとしても、再生特措法第5条第1項の接続に係る契約の申込みの内容を充足しないとして貴社が取扱うこと

※ご契約者名義変更の場合は、「電力購入契約申込書 兼 系統連系申込書に関する名義変更申込書」をご使用下さい。

①【契約基本情報】

申込種別	☐ 新設 ☐ 設備増減設 ☐ 再使用 ☐ 設備撤去 ☐ 単価変更 ☐ その他 ()									
契約種別	☐ 定額電灯 ☐ 従量電灯A ☐ 従量電灯B ☐ はぴe911 ☐ 時間帯別電灯 ☐ 低圧電力 ☐ その他 ()									
発電設備設置場所 (需要場所住所)	(〒)									
フリガナ										
ご契約者名義 (※1)	 ご契約者さまは 本申込書の内容を 確認の上、 押印願います									
お電話番号	電話	()	—	携帯	()	—				
ご連絡先	☐ 発電設備設置場所と同一 (〒) ※発電設備設置場所と同一の場合は記入不要									
営業者区分 (※2)	☐ 営業者に該当しない					☐ 営業者に該当する				
お客さま番号 (新築の場合、記入不要)	日	規	所	番			号			
引込柱										

※1 法人名義でご契約される場合は、法人名称、役職名・代表者氏名をご記入ください。電力受給契約のご名称は、原則電気需給契約のご名称と同一としてください。

※2 営業者とは、株式会社、有限会社等の営利法人、個人商店、個人事務所等の中で、個人や学校法人、宗教法人、医療法人等の公益法人および地方自治体は該当いたしません。（住居の一部を店舗等として併用している場合は営業者に該当します。）

②【新增設する発電設備の情報】

インバータが2台ある場合は【設備2】にご記入

を記入のうえ提出をお願いします。

を添付してください。

太陽電池の情報を記載

認定日		太陽電池の性能と記載			
設備 1	発電機	公称最大出力	kW	製造者	
		太陽電池の 種類		太陽電池の 変換効率	% (□真性変換効率 □実効変換効率)
		太陽電池の 型式番号			
	インバータ	JET認証番号 (※詳細頁の備考)	別紙1-②	型式 (※詳細頁の備考)	別紙1-①
		定格出力	別紙1-③ kW	製造者	パナソニック エレクトリックワークス株式会社
設備 2	発電機	公称最大出力	kW	製造者	
		太陽電池の 種類		太陽電池の 変換効率	% (□真性変換効率 □実効変換効率)
		太陽電池の 型式番号			
	インバータ	JET認証番号 (※詳細頁の備考)		型式 (※詳細頁の備考)	
		定格出力	kW	製造者	

※以下は関西電力配入電となり、PCSが新設稼働方式かつ計器工事以外の工事がない場合は本申込書の写しの授受をもって受給承諾（接続契約含む）といたします。

◎協議結果

- ☐ POSが新型機動方式かつ関西電力の工事が無い場合
(内容不備がある場合は 月 日までに当社は中込代行者へ連絡いたします。連絡が無い場合は通事が可能ですので、左記の期日以降に通示いただけます。)
- ☐ POSが新型機動方式かつ関西電力の工事が計器工事のみ 計器工事日 月 日まで、未定(後日調整させていただきます。)
(内容不備がある場合は 月 日までに当社は中込代行者へ連絡いたします。連絡が無い場合は弊社計器工事日以降に通示いただけます。)
- ☐ POSが従来型機動方式もしくは、新型機動方式かつ関西電力の工事が計器工事以外あり 後日契約のご案内を送付の上、別途工事日を調整させていただきます。

○受付時期 ※③は太陽光10kW未満のみ記入要。④・⑤は太陽光10kW未満以外のみ記入要。

①税額認定通知書に記載の認定日：平成 年 月 日

②受給者大電力 税率 ④課税方式 : 収入金課税 + 所得課税

⑦併設発電設備 : あり , なし (⑧特例事業場所を適用する : 特例事業場所を適用しない

(連線欄)

申込受理	受給承認
	新規かつ条件を満たせば押印

No.

③【工事情報】

設置月日 (予定日)	平成 年 月 日	受給開始 希望日	平成 年 月 日
配線方法	余剰配線 / 全量配線 (引込方法 = Y分岐 ・ 2引込み)		

④【既設発電設備の情報】

※既存の再エネ発電設備を増設・減設する場合は記入をお願いします

供給条件	供給電気方式	交流	相	線式	供給電圧	ボルト
設備認定情報	認定日				認定発電 設備ID	
	発電設備 区分	発電出力			kW	配線方法 余剰配線 ・ 全量配線

⑤【併設設備 (※3) の有無】

※申込理由が設備撤去の場合は記入は不要です。

☐ なし	☐ あり	エコウィル・燃料電池・蓄電池・その他 ()	設置月日		容量	kW
-----------------------------	-----------------------------	------------------------	------	--	----	----

※3 併設設備とは、エコウィル、エネファーム (燃料電池)、蓄電池等の再エネ発電設備以外の自家発電設備を指します。
これら併設設備の電力系統への連系の申込がお済みでない場合は、連系申込書を提出してください。

⑥【支払口座情報】

※申込理由が設備撤去・単価変更の場合は記入は不要です。

※私が指定する下記口座に振込みを依頼します。また、振込みと同時に私が受給電力料金を受領したものとします。

銀行等 (※4 行名)	銀行コード		支店コード		預金種別			口座番号(右詰めでご記入下さい)			
					01 普通(総合) 02 当座 03 貯蓄						
	金融機関コード		店番		口座番号(右詰めでご記入下さい)						
フリガナ											
口座名義(※5)		印 原印でも可									

※4 お客さまがゆうちょ銀行口座への振込を希望される場合、通帳2ページの下部に印字している「他金融機関からの振込」口座をご記入願います。
なお、「他金融機関からの振込」口座が印字されていない場合は、ゆうちょ銀行さまへの印字手続きをよろしくお願いいたします。

※5 口座名義(フリガナ)は通帳に印字されている通り記載願います。

⑦【申込代理人情報】

申込代理人名 (会社名)	担当者 ()				
住所	(〒 -)				
連絡先	電話	()	—	携帯	() —

⑧【契約書等の送付先】

※私が指定する下記送付先に契約書等が到着した時点で、私が受領したものとみなします。

系統連系に係る契約の ご案内(接続契約書)	☐ ①の発電設備設置場所	☐ ①のご契約者さまご連絡先	☐ ⑦の申込代理人	☐ その他(下欄に記載)
工事費負担金の請求書	☐ ①の発電設備設置場所	☐ ①のご契約者さまご連絡先	☐ ⑦の申込代理人	☐ その他(下欄に記載)
電力受給契約のご案内	☐ ①の発電設備設置場所	☐ ①のご契約者さまご連絡先	☐ ⑦の申込代理人	☐ その他(下欄に記載)
その他 (住所および宛名)	(〒 -) 宛名:			

【個人情報の取扱い】

弊社では、次の事業において、契約の締結・履行、債権回収および債務の履行、資産・設備等の形成・保全、商品・サービスの開発・改善、商品・サービスに関するダイレクトメール等によるご案内その他これらに付随する業務を行うために必要な範囲内で個人情報を利用いたします。(1)電気事業 (2)熱供給事業 (3)電気通信事業 (4)情報処理および情報提供サービス事業 (5)ガス供給事業 (6)電気機械器具および業務用空調・給湯装置その他の電力需要平準化または電気の効率利用に資する設備の製造・販売、リース、設置、運転および保守 (7)鉄道事業法による運輸事業 (8)不動産の売買、賃貸および管理 (9) (1)から (8)までの事業および関連するエンジニアリング、コンサルティングおよび技術・ノウハウの販売 (10) (1)から (9)までの事業および関連する事業
また、次の各号に掲げる場合には、必要な範囲内で、個人情報を第三者へ提供することがあります。
(1) 契約者が弊社との電力受給契約を廃止する場合で、かつ弊社以外の電気事業者と特定契約を締結する場合
(2) 再生エネルギーおよび「再生可能エネルギー発電からの電力購入契約要綱」40 (2)に基づき、契約者に支払った受給電力料金等について国または費用負担額機関に届出する場合

【任意ご記入欄】 ☐ 「任意ご記入欄」への記入を望まれない場合は、左記口にチェックをつけてください。

新築・既築区分	☐ 新 築	☐ 既 築
太陽光発電設備 の販売業者	新築時 住宅会社名:	既築時 販売業者名:

※ 今後の太陽光発電の動向予測や電気の効率利用等を目的とした統計作業に使用するものであり、ご契約者個人が識別できる情報としては取り扱いませんので、できる限りご記入をお願いします。(なお、本欄の記載有無によって、電力受給契約上の取扱いに差は生じません。)

<添付書類>※原産品のみ番号に「O」があるものは不要です

1. 系統接続図 2. 付近見取図 (平面図) 3. 保護継電器設定値一覧表 4. 図説説明書 (写) 5. 設備認定通知書 (写) 6. 屋内配線の電圧上昇検証簡易計算書
7. 機内機器配置図 8. 発電設備の詳細資料 9. 制御電源回路図 10. 個別性能試験成績書 11. その他必要資料 (複数台連系試験成績書 等) 12. 電気使用申込書

申込者さまの情報

現在地

1 必須

サイバーセキュリティ対策に関する同意事項をご確認のうえ、選択ください。

●記入にあたってのお願い

1、2

下記をお守りいただき✓を選択して下さい。

・弊社製出力制御装置をインターネットに接続する場合は、必ずルーターを利用して下さい。

その際、不正な外部指示や機器の操作の影響が無いように、ルーターのセキュリティやパスワードを適切に設定して下さい。
取扱いの詳細はルーターの取扱説明書を参照して下さい。

・なお、ルータ等のネットワークセキュリティに関する技術情報については、ルーターメーカーにお問合せください。

■サイバーセキュリティ対策に関する同意事項

サイバーセキュリティ対策に関する同意事項

□ 系統連系技術実用化に伴うサイバーセキュリティ対策を実施します。

※当申請で、発電設備の新設又は設備変更（PCS取替）が行われる場合は、以下の対策を実施することに同意します。

上記にあたらぬ場合（パネル増設など）は、次回設備変更を実施される場合に以下の対策を実施することに同意願います。

1. 外部ネットワークや他ネットワークを通じた発電設備の制御に係るシステムへの影響を最小化するための対策

2. 発電設備の制御に係るシステムには、マルウェアの侵入防止対策

3. 発電設備に関するセキュリティ管理責任者の設置

連絡事項欄へセキュリティ管理責任者の【氏名】【連絡先】を入力ください。

入力が無い場合は、セキュリティ管理責任者は発電者と同一とします。

■連絡事項

連絡事項
(金角)

戻る 入力クリア 一時保存 次へ

3 発電事業者様でご判断をお願いします。

! 任意

ご連絡事項がある場合は、
こちらに入力してください。

2 必須

必要な情報がすべて入力されていることを確認の上、
「次へ」をクリックしてください。

太陽光発電設備の情報

電力購入契約申込書 兼 系統連系に関する申込書（低圧）＜シンセツくん＞

契約基本情報

申込者情報

再エネ発電設備の情報

自家発電設備の情報

技術検討資料

書類の添付

申込内容の確認

申込完了

1 必須

更新区分を選択してください。

受給最大電力

再エネ発電設備を入力してください。

※再エネ買取制度に基づく設備認定を申請する発電設備内容と一致しているかを確認ください。
※竣工時期が異なる設備は別々にお申込み

2 必須

発電機（パネル）とパワーコンディショナ（PCS）の組み合わせが全て一致するセット数を入力してください。

4 必須

太陽電池の型番、種類、変換効率を入力してください。

3 必須

発電機（パネル）の公称最大出力（少数点以下第三位まで）と製造者を入力してください。

5 必須

パワーコンディショナ（PCS）のJET認証番号、定格出力（少数点以下第三位まで）、製造者（認証取得者）を入力してください。

6 必須

発電設備を4台以上設置する場合は、「設備情報が4台以上ある場合」をクリックし、設備情報を登録してください。

7 必須

入力内容を確認の上、「次へ」をクリックしてください。

更新区分		新設・容量変更		廃止		セット数	
設備情報1	公称最大出力	[] kW		製造者		[]	
	太陽電池の種類	[]		高圧変換効率		実効変換効率	
	太陽電池の定格出力	[] %		高圧変換効率		実効変換効率	
	太陽電池の型式番号	[]		型式		[]	
設備情報2	太陽電池の型式番号	[]		型式		[]	
	太陽電池の型式番号	[]		型式		[]	
	太陽電池の型式番号	[]		型式		[]	
	太陽電池の型式番号	[]		型式		[]	
PCS	JET認証番号	[]		型式		[]	
	JET認証番号	[]		型式		[]	
	JET認証番号	[]		型式		[]	
	JET認証番号	[]		型式		[]	
PCS	JET認証番号	[]		型式		[]	
	JET認証番号	[]		型式		[]	
	JET認証番号	[]		型式		[]	
	JET認証番号	[]		型式		[]	

設備台数が4台以上ある場合

戻る

入力クリア

一時保存

次へ

技術検討資料（保護継電器整定値一覧表）

ブラウザの「戻る」「進む」「更新」ボタンは使用しないでください。正常に処理が行われない場合があります。

1 必須
絶縁用変圧器の有無を選択してください。

2 必須
OC付ELCBの極数と素子数を入力してください。
逆接続は「可」を選択してください。

戻る 入力クリア 一時保存 次へ

絶縁用変圧器 ☒ 有 ☐ 無

OC付ELCB 極数素子数 極数 素子数

逆接続 ☒ 可 ☐ 不可

※ 本形式は、保護装置の型式毎に全ての項目を入力してください。
(同一型式を複数台設置される場合(セット登録されている場合)は1台のみ入力してください。)

■ PCS1
認証番号: ABC

保護継電器の種類	申請整定値	
	主リレー	タイマー
電力品質	OVR 検出レベル 115 V	標準整定値 1.0秒 検出時間 1.0 秒
	UVR 検出レベル 80 V	標準整定値 1.0秒 検出時間 1.0 秒
	CFR 標準整定値 0.12Hz(整定範囲に無い場合は0.12Hz) 検出レベル 別紙1_④参照	標準整定値 1.0秒(0.5秒でも可) 検出時間 1 秒
	UFR 標準整定値 0.8Hz(整定範囲に無い場合は1.8Hz以下) 検出レベル 別紙1_⑥参照	標準整定値 1.0秒(0.5秒でも可) 検出時間 別紙1_⑤参照
	RPR ※低電圧入力 標準整定値 発電設備出力の5%以下 検出レベル	標準整定値 0.5秒 検出時間
	UPR ※高電圧入力 標準整定値 額定受電電力の0%以下 検出レベル	標準整定値 0.5秒 検出時間
能動的方式	方式の種類 ☒ ステップ注入付周波数フィードバック方式 ☐ 単独運転防止機能	
	その他の場合	

※ 検出レベルが、メーカーの品質保証から変更している場合は入力ください。
検出レベル
検出レベルは数値のみ入力ください。

方式の種類 ☒ 電圧位相跳躍検出方式 ☐ 単独運転防止機能

3 必須
各リレーの検出レベルと検出時間を選択してください。
OFRおよびUFRのタイマーが「0.6秒(固定)」の場合は、「0.5秒」を選択してください。

4 必須
単独運転防止機能について、方式の種類を選択の上、検出レベルを選択してください。検出レベルについては、メーカー出荷時整定から変更している場合に入力してください。
単独運転防止の検出レベルについては、「±0.0°」「0.0%」等と記載されていますが、数値のみ入力してください。
また、検出レベルが「-」の場合は「0」と入力してください。
能動的方式における方式の種類がステップ注入付周波数フィードバック方式(新型能動的方式)の場合は検出レベルの入力は不要です。

5 必須
自動電圧調整装置の機能を選択してください。

自動電圧調整装置 (電圧上昇抑制機能)
☒ 進相無効電力制御機能 ☐ 出力制御機能 (有効電力制御)

検電後の検入阻止時間

戻る 入力クリア 一時保存 次へ

6 必須
入力内容を確認の上、「次へ」をクリックしてください。

この画面は、保護装置の型式毎に全ての項目を入力してください。
(同一型式を複数台設置される場合(セット登録されている場合)は1台のみ入力してください。)

！ 任意

複数台PCSを設置し、集合版で配線を結集している場合など、
本計算書の様式で計算できない場合は、チェックして次に進んで
ください。計算書は別途作成して添付してください。

- 以下に該当する場合は、左の□にチェックして次に進んでください。
- ☒ 本計算書では電圧上昇値が正しく計算できないため、計算書を別途添付する。（集合住宅等で複数台設置が想定される場合等）
 - ☒ 同容量型機器の取替と想定値に変更がないため、計算書の入力が必要ない。
 - ☒ 発電設備を全て撤去するため、計算書の入力が必要ない。

※ 複数台のPCSを設置し、集合版で配線を結集している場合は、本計算書の様式では電圧上昇値を正確に計算できない場合があります。本計算書とは別添付し、本計算書の入力が必要ない。

※ 増設の場合で、既設のパワーコンディショナ（PCS）が設置されている場合は、設備全体での電圧上昇計算が必要となります。

計算のやり直し 発電容量が4kW以上の場合は

※ K1

電圧方式が単相2線式の場合は 1 ※ 1、単相3線式100Vまたは単相3線式200Vの場合は 2、三相の場合は 3
※ 1 電圧降下と電圧降下の電圧を求めるため1としている。

電圧方式 ①

b. 発電電流 I_g

【単相2線式100Vの場合】

【単相3線式及び三相3線式100V/200Vの場合】

【三相の場合】

発電容量（PCS容量） P1

発電容量（PCS容量） P2

発電容量（PCS容量） P3

発電容量（PCS容量） P4

発電容量（PCS容量） P5

発電容量（PCS容量） P6

発電容量（PCS容量） P7

発電容量（PCS容量） P8

発電容量（PCS容量） P9

発電容量（PCS容量） P10

発電容量（PCS容量） P11

発電容量（PCS容量） P12

発電容量（PCS容量） P13

発電容量（PCS容量） P14

発電容量（PCS容量） P15

発電容量（PCS容量） P16

発電容量（PCS容量） P17

発電容量（PCS容量） P18

発電容量（PCS容量） P19

発電容量（PCS容量） P20

発電容量（PCS容量） P21

発電容量（PCS容量） P22

発電容量（PCS容量） P23

発電容量（PCS容量） P24

発電容量（PCS容量） P25

発電容量（PCS容量） P26

発電容量（PCS容量） P27

発電容量（PCS容量） P28

発電容量（PCS容量） P29

発電容量（PCS容量） P30

発電容量（PCS容量） P31

発電容量（PCS容量） P32

発電容量（PCS容量） P33

発電容量（PCS容量） P34

発電容量（PCS容量） P35

発電容量（PCS容量） P36

発電容量（PCS容量） P37

発電容量（PCS容量） P38

発電容量（PCS容量） P39

発電容量（PCS容量） P40

発電容量（PCS容量） P41

発電容量（PCS容量） P42

発電容量（PCS容量） P43

発電容量（PCS容量） P44

発電容量（PCS容量） P45

発電容量（PCS容量） P46

発電容量（PCS容量） P47

発電容量（PCS容量） P48

発電容量（PCS容量） P49

発電容量（PCS容量） P50

発電容量（PCS容量） P51

発電容量（PCS容量） P52

発電容量（PCS容量） P53

発電容量（PCS容量） P54

発電容量（PCS容量） P55

発電容量（PCS容量） P56

発電容量（PCS容量） P57

発電容量（PCS容量） P58

発電容量（PCS容量） P59

発電容量（PCS容量） P60

発電容量（PCS容量） P61

発電容量（PCS容量） P62

発電容量（PCS容量） P63

発電容量（PCS容量） P64

発電容量（PCS容量） P65

発電容量（PCS容量） P66

発電容量（PCS容量） P67

発電容量（PCS容量） P68

発電容量（PCS容量） P69

発電容量（PCS容量） P70

発電容量（PCS容量） P71

発電容量（PCS容量） P72

発電容量（PCS容量） P73

発電容量（PCS容量） P74

発電容量（PCS容量） P75

発電容量（PCS容量） P76

発電容量（PCS容量） P77

発電容量（PCS容量） P78

発電容量（PCS容量） P79

発電容量（PCS容量） P80

発電容量（PCS容量） P81

発電容量（PCS容量） P82

発電容量（PCS容量） P83

発電容量（PCS容量） P84

発電容量（PCS容量） P85

発電容量（PCS容量） P86

発電容量（PCS容量） P87

発電容量（PCS容量） P88

発電容量（PCS容量） P89

発電容量（PCS容量） P90

発電容量（PCS容量） P91

発電容量（PCS容量） P92

発電容量（PCS容量） P93

発電容量（PCS容量） P94

発電容量（PCS容量） P95

発電容量（PCS容量） P96

発電容量（PCS容量） P97

発電容量（PCS容量） P98

発電容量（PCS容量） P99

発電容量（PCS容量） P100

発電容量（PCS容量） P101

発電容量（PCS容量） P102

発電容量（PCS容量） P103

発電容量（PCS容量） P104

発電容量（PCS容量） P105

発電容量（PCS容量） P106

発電容量（PCS容量） P107

発電容量（PCS容量） P108

発電容量（PCS容量） P109

発電容量（PCS容量） P110

発電容量（PCS容量） P111

発電容量（PCS容量） P112

発電容量（PCS容量） P113

発電容量（PCS容量） P114

発電容量（PCS容量） P115

発電容量（PCS容量） P116

発電容量（PCS容量） P117

発電容量（PCS容量） P118

発電容量（PCS容量） P119

発電容量（PCS容量） P120

発電容量（PCS容量） P121

発電容量（PCS容量） P122

発電容量（PCS容量） P123

発電容量（PCS容量） P124

発電容量（PCS容量） P125

発電容量（PCS容量） P126

発電容量（PCS容量） P127

発電容量（PCS容量） P128

発電容量（PCS容量） P129

発電容量（PCS容量） P130

発電容量（PCS容量） P131

発電容量（PCS容量） P132

発電容量（PCS容量） P133

発電容量（PCS容量） P134

発電容量（PCS容量） P135

発電容量（PCS容量） P136

発電容量（PCS容量） P137

発電容量（PCS容量） P138

発電容量（PCS容量） P139

発電容量（PCS容量） P140

発電容量（PCS容量） P141

発電容量（PCS容量） P142

発電容量（PCS容量） P143

発電容量（PCS容量） P144

発電容量（PCS容量） P145

発電容量（PCS容量） P146

発電容量（PCS容量） P147

発電容量（PCS容量） P148

発電容量（PCS容量） P149

発電容量（PCS容量） P150

発電容量（PCS容量） P151

発電容量（PCS容量） P152

発電容量（PCS容量） P153

発電容量（PCS容量） P154

発電容量（PCS容量） P155

発電容量（PCS容量） P156

発電容量（PCS容量） P157

発電容量（PCS容量） P158

発電容量（PCS容量） P159

発電容量（PCS容量） P160

発電容量（PCS容量） P161

発電容量（PCS容量） P162

発電容量（PCS容量） P163

発電容量（PCS容量） P164

発電容量（PCS容量） P165

発電容量（PCS容量） P166

発電容量（PCS容量） P167

発電容量（PCS容量） P168

発電容量（PCS容量） P169

発電容量（PCS容量） P170

発電容量（PCS容量） P171

発電容量（PCS容量） P172

発電容量（PCS容量） P173

発電容量（PCS容量） P174

発電容量（PCS容量） P175

発電容量（PCS容量） P176

発電容量（PCS容量） P177

発電容量（PCS容量） P178

発電容量（PCS容量） P179

発電容量（PCS容量） P180

発電容量（PCS容量） P181

発電容量（PCS容量） P182

発電容量（PCS容量） P183

発電容量（PCS容量） P184

発電容量（PCS容量） P185

発電容量（PCS容量） P186

発電容量（PCS容量） P187

発電容量（PCS容量） P188

発電容量（PCS容量） P189

発電容量（PCS容量） P190

発電容量（PCS容量） P191

発電容量（PCS容量） P192

発電容量（PCS容量） P193

発電容量（PCS容量） P194

発電容量（PCS容量） P195

発電容量（PCS容量） P196

発電容量（PCS容量） P197

発電容量（PCS容量） P198

発電容量（PCS容量） P199

発電容量（PCS容量） P200

発電容量（PCS容量） P201

発電容量（PCS容量） P202

発電容量（PCS容量） P203

発電容量（PCS容量） P204

発電容量（PCS容量） P205

発電容量（PCS容量） P206

発電容量（PCS容量） P207

発電容量（PCS容量） P208

発電容量（PCS容量） P209

発電容量（PCS容量） P210

発電容量（PCS容量） P211

発電容量（PCS容量） P212

発電容量（PCS容量） P213

発電容量（PCS容量） P214

発電容量（PCS容量） P215

発電容量（PCS容量） P216

発電容量（PCS容量） P217

発電容量（PCS容量） P218

発電容量（PCS容量） P219

発電容量（PCS容量） P220

発電容量（PCS容量） P221

発電容量（PCS容量） P222

発電容量（PCS容量） P223

発電容量（PCS容量） P224

発電容量（PCS容量） P225

発電容量（PCS容量） P226

発電容量（PCS容量） P227

発電容量（PCS容量） P228

発電容量（PCS容量） P229

発電容量（PCS容量） P230

発電容量（PCS容量） P231

発電容量（PCS容量） P232

発電容量（PCS容量） P233

発電容量（PCS容量） P234

発電容量（PCS容量） P235

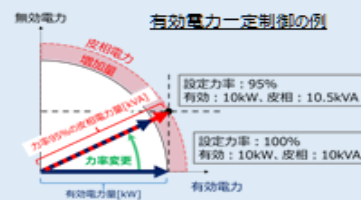
発電容量（PCS容量） P236

発電容量（PCS容量） P237

世圧太陽光発電設備の力率一定制御の設定(発電機から見て進相95%設定)が必要です※。

※ 力率一定制御の設定については、系統運系規程-2016(2017追補版)の中で規程されています。

設備標準値は流れる電流量を元に設計しますが、電流量は皮相電力に比例するものですので、皮相電力の確認が必要となります。



※電力一定制時制電機の有無、電力100%、95%における各容量(kW、kVA)は、仕様書やPDS製造メーカーさまに確認いただき、必要な値をご入力をお願いします。
※設定電力が5%以下、1/400設定変更の可否不明、休日・夜間での選択された場合、および電力95%における容量(kVA)を必ず入力してください。
※設定電力が電力一定制設定変更の可否不明、休日・夜間での選択された場合、およびまだ最終的な工場までこの機種の設置先が決定していません。なお、電源がない場合、遠隔での状況が不明になります。また、電源により電力95%における容量(kVA)が変更になる場合、工事変更、負担金増減等が発生する場合があります。
※下欄の状況は選択された容量に合わせた入力欄は、入力必須項目となります。

	状況	設定力率(%)	力率100%における 容量(kW)	【力率一定負荷採用時】 力率95%における 容量(kVA)	備考等
例	新設	95%	10	10.53	複数ある場合、器具番号等を入れて表別に活用ください
PCS1	新設	別紙1_⑦参照	別紙1_⑧参照	別紙1_⑨参照	
PCS2					
PCS3					
PCS4					
PCS5					
PCS6					
PCS7					
PCS8					
PCS9					
PCS10					
PCS11					
PCS12					
PCS13					
PCS14					
PCS15					
PCS16					
PCS17					
PCS18					
PCS19					
PCS20					
合計値			0.00	0.00	

②S型式・保証番号入力画面や電圧上昇の簡易計算画面に入力する機種番号と揃えてくだ

5

技術検討資料(保護継電器整定値一覧表)

申込選択

契約基本情報

申込者情報入力

設備情報の入力

技術検討資料

必要書類添付

申込内容確認

申込送信完了 / 申込書保存・印刷

認定書の提出/
竣工届入力

1 必須

絶縁用変圧器の有無を選択してください。

2 必須

OC付ELCBの極数と素子数を入力してください。
逆接続は「可」を選択してください。

3 必須

各リレーの検出レベルと検出
時限を選択してください。
OFRおよびUFRのタイマーが
「0.6秒(固定)」の場合は、
「0.5秒」を選択してください。

4 必須

単独運転検出機能について、
方式の種類を選択の上、検出
レベルを選択してください。
検出レベルについては、メー
カー出荷時設定から変更して
いる場合に入力してください。
単独運転防止の検出レベルに
ついては、「±0.0%」
「0.0%」等と記載されてい
ますが、数値のみ入力してく
ださい。
また、検出レベルが「-」の
場合は「0」と入力してくだ
さい。
能動的方式における方式の種
類がステップ注入付周波数
フィードバック方式(新型能
動的方式)の場合は検出レベ
ルの入力是不要です。

5 必須

自動電圧調整装置の機能を選
択してください。

6 必須

入力内容を確認のうえ、
「次へ」を選択してください。

(※注) 保護継電器整定値一覧表

1 戻る 入力クリア 一時保存 次へ

絶縁用変圧器 ☒ 有 ☐ 無

OC付ELCB 2 極数素子数 ☐ 3P ☐ 4P 逆接続 ☐ 不可 ☒ 可

※ 本様式は、保護継電器の型式毎に全ての項目を入力してください。
(同一型式を複数台設置される場合(セッティングされている場合)は1台のみ入力してください。)

■ PCS1
認定番号:

保護継電器の種類	検出レベル	検出時限	タイマー
OVR	検出レベル 115 V	検出時限 1.0 秒	検出時限 1.0 秒
UVR	検出レベル 80 V	検出時限 1.0 秒	検出時限 1.0 秒
OFR	検出レベル 別紙1-4参照 V	検出時限 1 秒	検出時限 0.5 秒
UFR	検出レベル 別紙1-5参照 V	検出時限 0.5 秒	検出時限 0.5 秒
能動的方式	検出レベル 1.2Hz Hz	検出時限 0.5 秒	検出時限 0.5 秒
自動電圧調整装置	検出レベル 別紙1-10参照 %	検出時限 0.5 秒	検出時限 0.5 秒

※ 太陽光発電設備で電力一定制御運転を有する場合は、必ず95%(発電機から見て進相)を設定

1 戻る 入力クリア 一時保存 次へ

※出力制御準備に伴うDMを受領された事業者さまおよび、既連系でオンライン化を実施される事業者さまは、「表紙(様式1)」と「仕様確認依頼書(様式2)」の提出をお願い致します。
新規連系の事業者さまは、「仕様確認依頼書(様式2)」のみ提出をお願い致します。

2026年3月9日

出力制御機能付PCSの仕様確認依頼書

関西電力送配電株式会社 御中

貴社の託送供給等約款に基づき、「出力制御機能付PCSへの切替」に関して、以下の通り、準備が整いましたので仕様の確認をお願い致します。

記

(1) 発電事業者名		
(2) 発電設備設置場所		
(3) 契約容量の変更	有 ☐	無 ☒
(4) PCS本体の取替	有 ☐	無 ☒
(5) 管理番号	※DM管理番号、お客さま番号、供給地点特定番号のいずれかを記入ください。	
(6) 発電所ID送付先アドレス	会社名： 氏名： Email： ※たくそう君受付の場合は、当該項目は記載不要、入力されたとしてもたくそう君での回答となりますのでご了承下さい。	

※本様式にて取得した個人情報は、再エネ出力制御準備に係る連絡にのみ利用し、当該目的外には利用しません。

以上

【関西電力送配電記入欄】

受付年月日	年 月 日																				
受電地点 特定番号	送配電 コード	電 圧	お客さま番号														L/G	予備 コード			

出力制御機能付 P C S の仕様確認依頼書

1 発電所名 ※発電所名が無い場合は、発電事業者名を記載	
2 出力制御スケジュール運用方法 (いづれか選択してください)	☒ 更新スケジュール(インターネット回線有)(原則こちらを選択)※4 ☐ 固定スケジュール (インターネット回線なし) ※原則、更新スケジュールを選択。 固定スケジュールは山間部等でインターネットが構築できない場合のみ選択が可能です。その場合、連系立会が必要。なお、「ノンフォーム型接続」では選択できません。 ※更新スケジュールを選択された方で、発電開始当初からインターネット環境の構築が困難な場合は、下記の「固定スケジュール」で発電開始し、後日更新スケジュールに変更」を選択してください。その場合も、連系立会が必要。 ☐ 固定スケジュールで発電開始し、後日更新スケジュールに変更
3 発電所ID 新規発行必要数 (設置される出力制御ユニットの台数と同等の数を記載下さい。)	(個)

4.PCS等系列単位の諸元一覧 ※組合せのパターンが複数ある場合は行を分けてください。

設備区分	出力制御ユニット番号 (発電所ID発行単位) [台目]	契約容量 [kW]	適用ルール ※ 1	PCS番号	PCS容量[kW]		P ⁺ 補容量[kW]		出力制御機能付PCS ※3 メーカー名・型式 (機器構成単位で記載) ※出力制御ユニットの型式を登録願います。記載する型式等が不明の場合は製造メーカーさまへご確認下さい	備 考 ※出力制御機能以外の仕様変更 (連系協議関連事項のみ)※ 2 など
					変更前	変更後	変更前	変更後		
									PCS狭義 (メーカー) パナソニック エレクトリックワークス株式会社 出力制御ユニット (メーカー) パナソニック エレクトリックワークス株式会社 電力計測制御(電力検出)ユニット品番	
									PCS狭義 (メーカー) 出力制御ユニット (メーカー)	
									出力制御機器は広義認証取得済みの機器をご使用ください。 24年度eneplat(LJRE32C/3HC)と 25年度パナソニック(VBPC244/55GM4(T,H)、VBPC230/40/55NC4) の組合せの場合、個別協議となります。別紙2をご確認ください。	
									PCS狭義 (メーカー) 出力制御ユニット (メーカー)	
									PCS狭義 (メーカー) 出力制御ユニット (メーカー)	

- ※ 1 出力制御の適用ルールを記載 (対象外、旧、新、無制限・無補償のいずれかを記載) してください。
- ※ 2 出力制御機能以外の仕様変更 (連系協議関連事項のみ) がある場合は資料を添付してください。
(連系協議での取決事項等から逸脱していることが確認された場合は、保安上の問題から発電停止に向けた調整をさせていただくことがあります)
- ※ 3 出力制御機能付 P C S の出力変化時間は 1 0 分に設定してください。
- ※ 4 出力制御機能付 P C S の設置及び設定 (インターネット回線構築を含む) は発電開始までに実施ください。弊社にて設置完了(アクセスログ)が確認出来ない場合、連系開始をお断りする場合がございます。
ただし、住宅新築や転居などやむを得ない理由により、インターネット回線構築が発電開始時に間に合わない場合で、必ず固定スケジュールを設定してください。その場合、連系立会が必要となります。

【関西電力送配電記入欄】

別紙1

※認証切れの品番を連系申し込みする際は、製造年月日証明書を添付してください。

機種別整定値一覧表

	①型式	②認証番号	③定格出力	④OFR	⑤UFR	⑥自動電圧調整装置	⑦設定力率	⑧力率100%時の容量	⑨力率95%時の容量	⑩検出レベル	⑪蓄電池出力	
パワステS+	LJRC41 / 42 (蓄電池容量3.5kWhの場合)	MD-0038	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能 (有効電力制御)	95%	5.5kW	5.8kVA	8°	1.50kW
	LJRC41 / 42 (蓄電池容量5.6kWhの場合)											2.00kW
	LJRC41 / 42 (蓄電池容量6.3kWhの場合)											2.00kW
	LJRC41 / 42 (蓄電池容量7.0kWhの場合)											3.00kW
	LJRC41 / 42 (蓄電池容量9.1kWhの場合)											3.50kW
	LJRC41 / 42 (蓄電池容量9.8kWhの場合)											3.50kW
	LJRC41 / 42 (蓄電池容量11.2kWhの場合)											4.00kW
	LJRC41 / 42 (蓄電池容量11.9kWhの場合)											4.00kW
	LJRC41 / 42 (蓄電池容量12.6kWhの場合)											4.00kW
V2H蓄電eneplat (22年度モデル)	LJRE31B / 32B (蓄電池容量3.5kWhの場合)	MD-0058	6.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能 (有効電力制御)	95%	6.0kW	6.3kVA	8°	1.5kW
	LJRE31B / 32B (蓄電池容量6.3kWhの場合)											3.0kW
	LJRE31B / 32B (蓄電池容量6.7kWhの場合)											3.0kW
	LJRE31B / 32B (蓄電池容量7.0kWhの場合)											3.0kW
	LJRE31B / 32B (蓄電池容量9.8kWhの場合)											4.5kW
	LJRE31B / 32B (蓄電池容量10.2kWhの場合)											4.5kW
	LJRE31B / 32B (蓄電池容量12.6kWhの場合)											6.0kW
	LJRE31B / 32B (蓄電池容量13.0kWhの場合)											6.0kW
	LJRE31B / 32B (蓄電池容量13.4kWhの場合)											6.0kW
V2H蓄電eneplat (24年度モデル)	LJRE32C / 3HC (蓄電池容量6.4kWhの場合)	MD-0065	6.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能 (有効電力制御)	95%	6.0kW	6.3kVA	8°	3.0kW
	LJRE32C / 3HC (蓄電池容量6.7kWhの場合)											3.0kW
	LJRE32C / 3HC (蓄電池容量12.8kWhの場合)											6.0kW
	LJRE32C / 3HC (蓄電池容量13.1kWhの場合)											6.0kW
	LJRE32C / 3HC (蓄電池容量13.4kWhの場合)											6.0kW
創蓄連携システムT	LJPB32D	MD-0078	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能 (有効電力制御)	95%	5.5kW	5.8kVA	8°	5.9kW
産業用蓄電システム 単相連系タイプ(V2X対応)	LJPCT2 (蓄電池容量6.3kWhの場合) (組合せ品番：XLJVL06A/XLJVL06AE パッケージ型番：PLJ-PCT2063)	MD-0062	6.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能 (有効電力制御)	95%	6.0kW	6.3kVA	8°	3.0kW
	LJPCT2 (蓄電池容量12.6kWhの場合) (組合せ品番：XLJVL12A/XLJVL12AE パッケージ型番：PLJ-PCT2126)											6.0kW

※パワステS+ : 蓄電池用コンバータ+蓄電池を接続する場合。パワステS+単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。

※V2H創蓄eneplat : 蓄電池用コンバータ+蓄電池を接続する場合。パワーステーション単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。

※創蓄連携システムT : 蓄電池を接続する場合。パワーステーション単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。

- ①型式 設置される機種をご記載ください。
- ②認証番号 仕様書の取得認証のページの「JET認証」の「認証登録番号」を参照
- ③定格出力 仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(力率100%時の値を記入)
- ④⑤OFR、UFR 仕様書の保護機能のページの「OFR」「UFR」の欄を参照
- ⑥自動電圧調整装置 仕様書の保護機能のページの「電圧上昇抑制機能」を参照
- ⑦設定力率 電力会社の指示に従ってください。整定範囲は仕様書の定格仕様のページの「出力基本波力率」の欄を参照。
- ⑧力率100%時の容量 仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(力率100%時の値を記入)
- ⑨力率95%時の容量 仕様書の定格仕様のページの「定格出力皮相電力」の欄を参照(力率95%時の値を記入)

別紙2

24年度モデルeneplatと25年度モデルパワーコンディショナの組合せの場合、以下ご参考いただきご記入ください。

品番 組合せ		eneplat品番: LJRE32C/LJRE3HC パワコン品番:VBPC255GM4T、VBPC255GM4H、VBPC244GM4T、 VBPC255GM4、VBPC244GM4 VBPC255NC4、VBPC240NC4、VBPC230NC4
系 統 連 系 申 請 記 載 内 容	制御UT	BLJNR01D
	通信/ ユーザインター フェース	(UT1) MKN713、MKN713050、MKN704、 MKN704050、MKN705 (UT2) MKN714、MKN714050、MKN706、 MKN706050、MKN707 ご採用品番いずれか記載
	計測UT	(UT1) MKN7300S1 + MKN7300S2、 MKH73001S1 + MKN7300S2、 NKH73002S1 + MKN7300S2 (UT2) MKN7360S1、MKN7350S1、MKN733 ご採用品番いずれか記載